



TOKYOCOFFEE

トーキョーコーヒーとは

「トーキョーコーヒー」は、登校拒否のアナグラム（文字を入れ替えてつくる言葉遊び）。

全国で学校を長期欠席する約41万人の子どもたちのアクションを受けて、「問題は子どもの不登校ではなく、大人の無理解」という視点から教育を考え、学ぶ。

そして戦後から続く、子ども達を均質化する教育システムを塗り替え、アップデートする為のムーブメント。

トーキョーコーヒーは世界一やさしい革命！



楽しく！
みんなで作ったり
一緒にやりたい！

おとなが楽しめる遊び(活動)の場

おとな

まずはおとなの悩みからの解放

本質的な教育について大人同士が対話し学び合う場



おとなが
安心

何も押し付けられず安心する場所
(肯定的に見守る)

各拠点で
開催してる内容が
違うよ！

子ども

私もやってみたい！

子どもが主体的に学びだす
きっかけ作り

意欲
主体性

自己肯定

おとなの考え方がアップデート

いろんな考え方や多様な人がおってOK

私も私で大丈夫！

トーキョーコーヒーが目指すこと

- 1 全国に大人がイキイキ活動できて学び合える拠点を500ヶ所以上つくる
- 2 全国の拠点では子ども達の個性が尊重され、安心して過ごせる
- 3 みんなの活動を通して、学校教育を進化させるムーブメントを起こす



コーヒーくん

トーキョーコーヒー公式 HP
<https://tkcf-tokyocoffee.com>
詳しくはこちらのQRから →





TOKYO COFFEE

あなたの町のトーキョーコーヒー

各拠点で
それぞれ特色のある
活動をしています♪



180川崎幸



134
川崎.鶴見



4 横浜
新子安



15@横浜



188南足柄



70真鶴



68にのみや



186平塚



67平塚



126辻堂



74ふじさお
パレット



75藤沢
ほこほこ



トーキョーコーヒー
公式ホームページ



他にも全国各地に拠点はたくさん！
トーキョーコーヒー公式ホームページで
検索してみてください♪



登校拒否の子の声から
大人が学ぶ場、
トキョーコーヒーを
全国に作り教育の選択肢を!

「トキョーコーヒー」とは??

主に学校に行かないと決めた子どもを持つ親や、趣旨に賛同する大人が
楽しく活動しながら学び合う場所。

子どもにとっては、自分らしくいられる、安心できる場所。

現在、全国で不登校児（と呼ばれる子）が過去最多の29万人を超え、
問題視されていますが、問題は「子どもの不登校」ではなく「大人の無理解」

※学校を長期欠席する子が約29万人
不登校者数が19万人以上

学校に行かないと決めた子どもたちの声こそ、
次の時代を切り拓く考え方がつまっています。
大人は子どもたちの声から学ばなければいけません。

そして役割を終えた現在の教育を
僕らの時代でアップデートする責任があります。



30年前。

校則を守り、皆と同じ行動する中で、数字で評価されてきました。

「正解」を暗記すればシアワセになれる…

30年が経ち、時代は令和。

暗記どころか、情報はポケットの中で日々アップデートされ、記憶や反復、情報処理はAIの役目になりました。

多様な経済圏が生まれ、価値観も多様化するフリースタイルな時代。

それなのに。

学校には、未だ不可解な校則や「学力」という物差し一本で子どもを測り、数値化をしている。

その中で息苦しさを覚えたら「問題児」「不登校」「発達障害」と呼ばれ、先生は、子どもたちと丁寧に関わる時間もなく、疲弊していく。

**これは、学校が悪いのだろうか？
僕ら、大人一人一人の責任では？？**

これまで30年以上をかけ、実体験としてわかっているはず。
この教育システムを続ける理由がないこと、変える必要があること。

学校に行かない子は落ちこぼれなんかじゃない！！

学校に行かないと決めた
子どもたちのアクションは、
画一的教育を変えて欲しいという声。

先生や教育委員会、僕らもみんな同じく、
子どもたちの幸せな未来を願う仲間。

**トーキョーコーヒーは、
学校に行かない事を
推奨するものではありません。**

むしろ、すべての子どもたちが安心して、
ワクワクしながら学校に行けたら最高だと
思っています。

その為には学校も進化が必要。
親も先生も地域も、日本中の大人が
一丸となって教育システムを
アップデートさせたいのです。



応援している大人がいて、認めてくれる友だちがいて。

自分で考え選択したその行動が将来に繋がると自信をもって生きられるように。

トーキョーコーヒーが全国に広がり、定着することで社会全体が気づき、

国が登校拒否の子どもたちや、現在の学校教育の在り方をもっと考える世の中を実現したい。